



情報ピックアップ

おびひろ動物園の夏期開園スタート

問い合わせ 動物園（緑ヶ丘2、☎24・2437）



4月29日(祝)から、おびひろ動物園の夏期開園が始まります。

当日は正門広場で、吹奏楽団の演奏や、モルモットなどの小動物が皆さんを出迎えます。

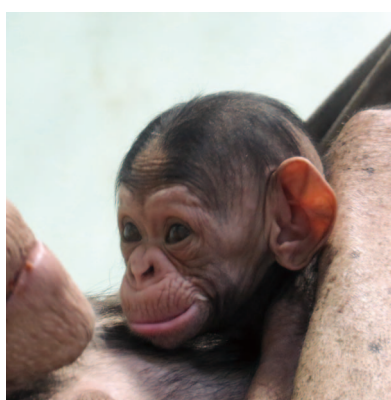
夏期開園 4月29日(祝)～11月5日(日) 9時～16時30分（10月1日から9時30分～16時）



初日から大勢の来園者でにぎわう

動物たちが待っています

動物園では、道内唯一のゾウで、今年で56歳になるアジアゾウの「ナナ」や、おびひろ動物園開園以来53年の歴史の中で、初めてチンパンジーの繁殖に成功し、1月に生まれたメスの赤ちゃん「ピナ」の姿が見られます。



チンパンジーの赤ちゃん「ピナ」

毎日開催しています

スポットガイド

飼育員が各獣舎で、動物の生態や特徴、個性などをお話しします。スケジュールは、動物たちの体調を考えて毎日その日に決まるので、正門、南門の掲示板か、公式ブログで確認してください。（毎日10時頃更新予定）



おびひろ動物園公式ブログ [検索](#)

アニマルクイズ

園内10カ所にクイズを書いたパネルを設置しています。見つけて、挑戦してみましょう。



オビヒロ カメラレポ Obihiro Camera Report

日本選手が大歓声を受けて躍動



2月20日から帯広市で行われた冬季アジア札幌大会スピードスケート競技。選手たちを応援しようと大勢の観客が集まり、23日までの4日間の入場者数は1万469人となりました。日本選手は全ての競技で表彰台に上がる活躍を見せ、高木美帆選手（帯広南商業高校出身）の金メダル3個を含めて、合計23個のメダルを獲得し、大歓声に沸きました。競技終了後、クロージングセレモニーが行われ、ばんえい十勝のリッキー号がソリを引いて登場し、高木菜那選手（帯広南商業高校出身）や竹田恒和JOC会長らを乗せて場内を一周しました。（2月20日～23日、明治北海道十勝オーバル）



ソリの上から手を振る選手ら



初心者ソフトテニス教室

小学4～6年生がソフトテニスの基礎を中心に習い、最後は模擬試合に挑む全6回のこの教室。先日冬季アジア札幌大会で熱戦が繰り広げられた会場の中地で開催し、26人が参加しました。春から中学校の新1年生になる子どもの中には、部活動を選ぶための参考にこの教室でソフトテニスを体験する子もいるとのこと。指導を受けながら、みんな真剣なまなざしで練習に励んでいました。（3月3日、明治北海道十勝オーバル）



認知症サポーターフォローアップ講座

認知症サポーター養成講座を受講した人が、認知症への理解をより深めるための「フォローアップ講座」に、40～80代の男女46人が参加しました。この日は、市内の認知症カフェの実践報告と、「あなたならどんなカフェに行きたいですか？」をテーマにグループワークを行い、参加者からは「自分の特技や経験をカフェで生かしたい」「認知症になっても、家族と一緒にリラックスできる場所があることは大切」などの意見がありました。（3月2日、市庁舎）

市政のお知らせを放送しています
◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch) 毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ (毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション (FM-JAGA77.8MHz) 9:15～9:20 おびひろ広報メモ (FM-WING76.1MHz) 9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください
最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。問広報広聴課 (市庁舎3階、☎65・4109、F23・0156、✉report@city.obihiro.hokkaido.jp)

広告